

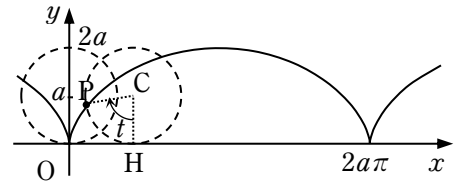
## サイクロイド，トロコイド

- (i) 半径  $a$  の円  $C$  が  $x$  軸上をころがるとき，  
最初原点にあった定点  $P$  が描く曲線の方程式  
は，媒介変数  $t$  を用いて

$$x = a(t - \sin t), \quad y = a(1 - \cos t)$$

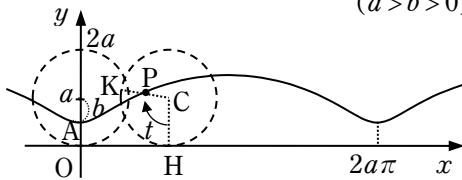
- と表される。この曲線をサイクロイド  
(cycloid) という。

【図 1】  $x = a(t - \sin t), \quad y = a(1 - \cos t)$

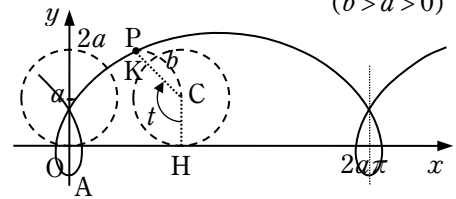


- (ii)  $x$  軸上をすべることなくころがる半径  $a$  の円  $C$  の内部（または外部）の固定した  
点が描く曲線をトロコイドという。

【図 2】  $x = at - bsint, \quad y = a - bcost$   
( $a > b > 0$ )



【図 3】  $x = at - bsint, \quad y = a - bcost$   
( $b > a > 0$ )



- [解説] 円  $C$  の半径を  $a$  とし，円  $C$  の中心が最初は点  $(0, a)$  にあるとする。円  $C$  の固  
定した点の位置を  $A(0, a-b)$  とし，原点  $O$  が  $K$  まで動いたとき， $A$  が  $P$  の位置にき  
たとする。円  $C$  が回転した角を  $t$  とすると， $OH = \widehat{HK}$  だから

$$\begin{aligned} \overrightarrow{OP} &= \overrightarrow{OC} + \overrightarrow{CP} \\ &= (at, a) + b\left(\cos\left(-t - \frac{\pi}{2}\right), \sin\left(-t - \frac{\pi}{2}\right)\right) \\ &= (at, a) + b(-\sin t, -\cos t) \\ &= (at - bsint, a - bcost) \end{aligned}$$

$P$  の座標を  $(x, y)$  とすると，

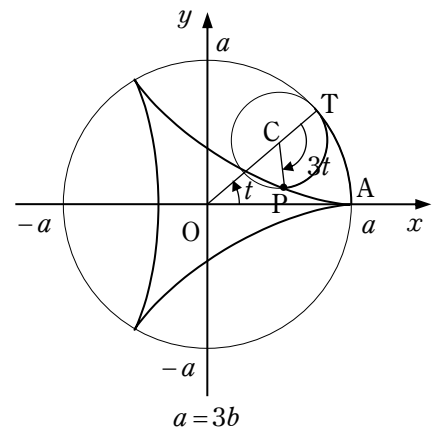
$$x = at - bsint, \quad y = a - bcost \quad (b = a \text{ のとき，サイクロイドとなる。})$$

## 内サイクロイド

- (原点を中心とする) 半径  $a$  の円  $O$  に，半径  $b$   
( $b < a$ ) の円  $C$  が内接しながらすべることなく転  
がるとき，動く円  $C$  の周上に固定した点が描く曲  
線を内サイクロイドという。

- 動円  $C$  の周上に固定した点の最初の位置を  
 $A(a, 0)$  とし， $\angle AOC = t$  とすると， $C$  の周上に固定  
された点  $P(x, y)$  は，

$$\begin{aligned} x &= (a-b)\cos t + b\cos \frac{a-b}{b}t, \\ y &= (a-b)\sin t - b\sin \frac{a-b}{b}t \end{aligned} \quad \text{で表される。}$$



[解説] 2 円  $O, C$  の接点を  $T$  とし,  $\angle TCP = \alpha$  とすると,

$$\widehat{TA} = \widehat{TP} \text{ より } b\alpha = at \quad \therefore \alpha = \frac{a}{b}t$$

$$\overrightarrow{OP} = \overrightarrow{OC} + \overrightarrow{CP}$$

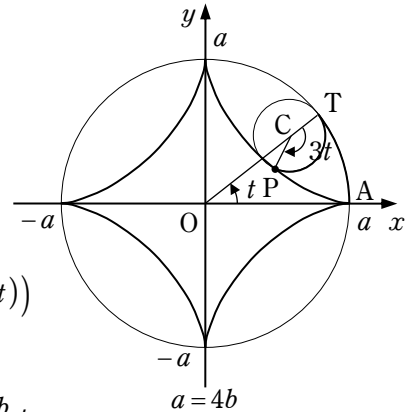
$$= (a-b)(\cos t, \sin t) + b(\cos(t-\alpha), \sin(t-\alpha))$$

$$= (a-b)(\cos t, \sin t) + b(\cos(t - \frac{a}{b}t), \sin(t - \frac{a}{b}t))$$

$$= (a-b)(\cos t, \sin t) + b(\cos(-\frac{a-b}{b}t), b\sin(-\frac{a-b}{b}t))$$

$$= ((a-b)\cos t + b\cos \frac{a-b}{b}t, (a-b)\sin t - b\sin \frac{a-b}{b}t)$$

$$\therefore x = (a-b)\cos t + b\cos \frac{a-b}{b}t, \quad y = (a-b)\sin t - b\sin \frac{a-b}{b}t$$



アステロイド (星芒形)

## 外サイクロイド

(原点を中心とする) 半径  $a$  の円  $O$  に, 半径  $b$  の円  $C$  が外接しながらすべることなく転がるとき, 動く円  $C$  の周上に固定した点が描く曲線を外サイクロイドという。

動円  $C$  の周上に固定した点の最初の位置を  $A(a, 0)$  とし,  $\angle AOC = t$  とすると,  $C$  の周上に固定された点  $P(x, y)$  は,

$$x = (a+b)\cos t - b\cos \frac{a+b}{b}t, \quad y = (a+b)\sin t - b\sin \frac{a+b}{b}t$$

で表される。

[解説] 2 円  $O, C$  の接点を  $T$  とし,  $\angle TCP = \alpha$  とすると,

$$\widehat{TA} = \widehat{TP} \text{ より } b\alpha = at \quad \therefore \alpha = \frac{a}{b}t$$

$$\overrightarrow{OP} = \overrightarrow{OC} + \overrightarrow{CP}$$

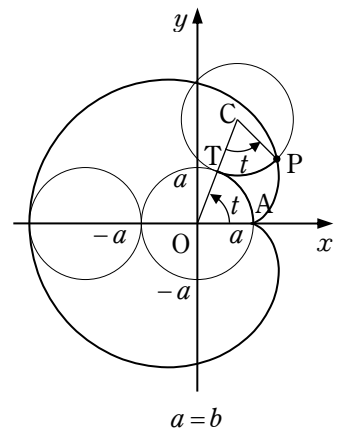
$$= (a+b)(\cos t, \sin t) + b(\cos(\pi+t+\alpha), \sin(\pi+t+\alpha))$$

$$= (a+b)(\cos t, \sin t) + b(-\cos(t + \frac{a}{b}t), -\sin(t + \frac{a}{b}t))$$

$$= ((a+b)\cos t, (a+b)\sin t) - (b\cos \frac{a+b}{b}t, b\sin \frac{a+b}{b}t)$$

$$= ((a+b)\cos t - b\cos \frac{a+b}{b}t, (a+b)\sin t - b\sin \frac{a+b}{b}t)$$

$$\therefore x = (a+b)\cos t - b\cos \frac{a+b}{b}t, \quad y = (a+b)\sin t - b\sin \frac{a+b}{b}t$$



カージオイド (心臓形)